

# ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー

## European Mobility Week & Car Free Day

ヨーロッパでは、毎年9月16～22日に「ヨーロッパモビリティウィーク」という社会的なイベントが行われています。環境問題を都市交通の面から対処していくため、また街に人中心の賑わいを創り出していくため、「車の使い方」を見直そうというものです。街本来のあり方を社会啓発し、クルマ優先社会からの価値観の転換に向けた取組で、カーフリーデーはこのプロジェクトの中心イベントとなっています。

### ヨーロッパモビリティウィークとは？

2002年から実施されているカーフリーデーを発展させた欧州委員会(環境総局)のプロジェクトです。カーフリーデーの前一週間を都市交通を考える交通週間として位置づけ、新しい交通施策を展開する機会となっています。

毎年決められるテーマに従い、まる一週間、公共交通機関・自転車・生活道路・緑の道等を考える催しが日替わりで行われます。



### カーフリーデー "In town, without my car!" とは？

1997年にフランス、ラ・ロッシュェルで行われた「車のない日」が発端となっている、車と都市・車と地球環境・車と都市文化を考える1日です。街では車に頼らなくても日常生活には支障がないことを実感してもらうために、都心部において1日マイカーを使わない地区を創り出し、市民一人一人が車のない都市環境を体験しその変化を実感します。1998年からフランス、2000年からはEUのプロジェクトになりました。ノーマイカーデーや歩行者天国とは、実施目的や内容が異なるものです。

ねらい

大気汚染の問題を認識する  
公共交通を推進し強化する

人や自転車の空間を優先する  
地域の資産を再認識する

### ■具体的実施内容

モビリティウィークの中心イベント「カーフリーデー」では、朝から夕方まで、普段は車に占拠されている都心部の特定地区内へのマイカーの進入を規制し、自転車・公共交通と共にもっぱら歩行者のための都市空間の1日を創り出します。マイカーに頼らなくてもその移動を制約されることがないように、公共交通の増便（その運賃は通常よりも安いか無料）やシャトル便で連絡される駐車場の確保、相乗りの促進、レンタル自転車などが設置されます。

環境について考えるキャンペーンや展示会なども様々な団体が参加して行われ、新しい交通施策の導入の場ともなっています。

### ■日本での取組み

日本では、2004年に横浜市・松本市・名古屋市の団体が支援都市として参加して以来、その目的や趣旨に賛同する団体が少しずつ増え始めています。

日本においても、車優先社会の見直しが必要であり、深刻化する中心市街地の衰退への対応策としても、車と地球環境・都市生活のあり方を考えていきたいと思えます。



### ■世界での取組みと経緯

実施年	プロジェクト名称	参加都市数				備考
		モビリティウィーク		カーフリーデー		
		正式参加	支援参加	正式参加	支援参加	
1997	車のない日	-	-	1	-	ラ・ロッシュェル(仏)
1998	街では車を使わない日	-	-	34	-	フランス34都市
1999	街では車を使わない日	-	-	164	-	仏以外：イタリア92、ジュネーブ1
2000	カーフリーデー	-	-	758	504	EUのプロジェクトとして世界に広まる
2001	カーフリーデー	-	-	996	481	EU以外の他都市が参加
2002	ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー(EMW&CFD)	320	111	1426	316	ヨーロッパモビリティウィークの開始
2003	"	295	428	1035	453	アジアからも参加(台湾)
2004	"	377	472	1155	240	仏では施策の恒常化を狙う取組に変化。日本から支援都市3市が参加。
2005	"	343	497	1108	344	仏「Bougez Autrement(これまでと異なる交通行動を)」に方向転換。施策の恒常化を前提とする交通週間へ。日本から支援都市5市参加。
2006	"	1321		1311		日本から支援都市3市が参加。
2007	"	2020				日本から6市が参加。
~	"	毎年、2000都市程度の参加				この間、アメリカ合衆国、トルコ共和国などが初参加、2012年には、日本から10都市が参加するようになる。
2015	"	1873				日本から10市が参加。ペルー共和国初参加。
2016	"	2427				日本から11市が参加。メキシコ、マリ共和国等4カ国初参加。
2017	"	2526				日本から12市が参加。
2018	ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー(EMW&CFD)	2792				日本から11市が参加。過去最多参加都市数となる。

2007年からは、正式参加→「本格参加 Golden participants」、支援都市→「参加都市 Participants」となりました。

【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーの普及活動のため、企業協賛を募集しています】

連絡先：一般社団法人カーフリーデージャパン(ヨーロッパモビリティウィーク日本担当コーディネーター 望月真一)

Email: carfreedayjapan@cfjapan.org URL: www.cfjapan.org

〒171-0031 豊島区目白2-3-3-1A Tel\_03-6914-3404 Fax\_03-5953-0576

